

体験の流れ

集合

大紀町錦漁港に集合したら、
救命胴衣を着用して出発する準備をします。

出航

漁船に乗って錦湾へ出航します。
大漁を願って、レッツゴー！

漁業体験

小型定置網漁業をいざ体験！
湾内に仕掛けた網を引き揚げると…？
どんな魚が網に入っているのかドキドキワクワク！

座学

帰港したら、錦の海や漁業について学びましょう！
初めて知ることがたくさんあるかも。

魚図鑑づくり

獲った魚を撮影し、自分だけの魚図鑑をつくります。
どんな図鑑ができてあがるかな？

昼食 (オプション)

獲った魚を刺身や唐揚げ、塩焼きにして食べます。
きっと新鮮でおいしいこと間違いなし！

記念撮影

以上で体験は終了となります。
記念撮影の後に、獲った魚はお持ち帰りいただけます。
お疲れさまでした！



「海と日本プロジェクト」とは

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

漁業体験「小型定置網漁業」

集合場所：大紀町錦漁港(魚市場)

持ち物：軍手、汚れてもいい服装、帽子等日よけグッズ、飲み物

注意事項：天候により中止になる場合があります。

お問合せ先 「体験してみたい！」という方はこちらまで



一般社団法人大紀町地域活性化協議会

✉ info@taiki-okuisse.jp

イベント詳細はHPにも掲載しております。

大紀町 海と日本プロジェクト

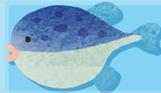


漁業体験！ 小型定置網 漁業

こがたていちあみぎよぎょう



体験レポート 海の不思議な世界を大発見!



いざ、出航!

漁業体験! 小型定置網漁業

こがたていちあみぎょぎょう

古くから漁村の町として名高い大紀町。私たちの身近な存在である海や漁業のことを、もっと知ってほしい!実際に自分の目で、肌で海に触れてみませんか?

釣った魚で自分だけの魚図鑑を作ったあとは、自分でさばいて食べることで食育を学びます。現役漁師さんや地域の人々に漁業の歴史を教わり、楽しみながら海への知識を深めることのできる漁業体験です!



小型定置網漁ってなに?

小型定置網漁とは、海中の特定の場所に網を設置し、魚を捕まえる漁のことをいいます。これらの網は、沿岸から数十~数百メートルほど離れた場所に設置されます。日本の漁業法では、水深27m未満の海域に設置されるものを小型定置網と呼んでいます。



1 漁船に乗って錦湾へ出航!



大漁を願っていざ出航~!湾内に仕掛けた網をみんなで力いっぱい引きあげてみると...

ドキドキワクワク...



なんとハコフグ、カワハギ、アジ、ツバス、サメなど10種類以上の魚が入っていました!



2 帰港したら、錦の海や漁業について学びます。



錦湾内には、なんと100種類以上の魚がいるとか...!みんな興味津々の様子で、真剣に耳を傾けていました。



3 オリジナル魚図鑑づくり。

自分たちで獲った魚をチェキで撮影し、その魚について名前や特徴を調べ、自分だけの魚図鑑をつくりました!



4 獲れた魚を調理して、みんなでいただきます!

新鮮でおいしかった!



最後は、自分たちで獲った魚を刺身や唐揚げ、塩焼きにして食べました!
※昼食はオプションになります。

海の世界っておもしろい!



5 お疲れさまでした!

この体験を通して、海に興味を持ち、海の環境や水産業について理解を深めるきっかけになることを期待しています!

